

技術提案評価基準

(1) 評価基準

- ・各評価項目についてA、B、Cの3段階評価を行う。
- ・総合評価結果の最高得点者を特定することを原則とする。
- ・技術提案書の業務内容に対する見積が、技術提案書の実際業務に係る費用と著しく乖離している者がいる場合には、ヒアリングにおいて技術提案の内容と参考見積の妥当性について確認することがある。

(2) 評価項目

- ・技術提案の評価は、下表「技術提案評価項目一覧」のとおりとする。
- ・特定テーマの評価項目の範囲は、下図「システム概要図」のとおりとする。

技術提案評価項目一覧

特定テーマ	評価項目	配点	評価点		
			A	B	C
テーマ	・ソフトウェアの操作性 ・各管理機能はストレスなく操作できる構成となっているか。 ・各画面のボタン配置等の画面構成に統一性があるか。 ・業務に不慣れな者であっても容易に画面の遷移、データの取扱等の操作が行えるか。 ・提案内容が現実的であるか。	15	特に良い (15)	普通 (8)	劣る (0)
	・クライアント端末の利便性 ・持ち運びが容易な仕様となっているか。 ・現場環境に適した仕様となっているか。	10	特に良い (10)	普通 (5)	劣る (0)
	・保守管理作業時における利便性 ・管理値の比較及び確認が容易にできる構成となっているか。 ・過去の巡視記録の参照が容易にできる構成となっているか。 ・点検時においては、測定値の適否が判断できるような構成となっているか。 ・提案内容が現実的であるか。	15	特に良い (15)	普通 (8)	劣る (0)
	・その他機能における利便性 ・記録及び点検結果の検索が容易にできる構成となっているか。 ・測定記録のデータ表示やグラフ作成が容易にできる構成となっているか。 ・管理機能間のデータ連携が容易な構成となっているか。 ・既存帳票様式(エクセル)の取り込みが容易にできる構成となっているか。 ・提案内容が現実的であるか。	15	特に良い (15)	普通 (8)	劣る (0)
テーマ	・維持管理費用を抑えた保守要件・システム構成 ・保守要件、システム構成が過剰な提案となっていないか。 ・提示された価格に明確な根拠を有し、かつ安価であるか。 ・価格に対する妥当性が示されているか。	30	特に良い (30)	普通 (15)	劣る (0)
共通	・実施体制・工程管理 ・委託業務の作業体制及び能力は十分なか。 ・業務管理の体制や方法は適切か。	5	特に良い (5)	普通 (3)	劣る (0)
	・業務責任者 ・過去10年間に於いて同種業務の実績があるか。	5	同種業務 (5)	類似業務 (3)	実績無し (0)
	・業務精通度 ・過去10年間に於いて水力発電設備の業務経験があるか。	5	本企業局における実績あり (5)	左以外の実績あり (3)	実績無し (0)
	合計	100点	点		

